

## 第3学年「国語」の学力向上のための方策

### 児童の実態（成果と課題の分析）

- 成果**
- 音読をしたり、情景を想像して言葉や動作で表現したりすることを、楽しみながら学習できている。
  - 学習に対して、前向きに取り組める児童が多い。文を選び出して書いたり、感想を書いたりすることに対する意欲が高まってきた。
- 課題**
- ▼ 文章の意味を理解して読むことが苦手な児童が多い。

### 指導の重点（身に付けさせたい力）

- ◇ 基礎的な知識の定着、漢字の習得する力。
- ◇ 目的や意図に応じた文章が書けるようにする力。
- ◇ 幅広いジャンルの文章を読むことで語彙を増やす力。

### 具体的な改善策

- 漢字練習帳による小テストなどを実施し、漢字力と語彙量をつける。
- 短作文で、知的活動、感性・情緒、伝え合いの3つの言語能力をバランスよく伸ばせるテーマ・条件を設定しトレーニングする。
- 朝読書・読書記録・読書感想文などの読書の習慣化を図る。

### 達成目標

- 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。
- 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。